



そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園

園だよりNo. 9

2024年11月21日発行

11月の聖句

「喜ぶ人と共に喜び、
泣く人共に泣きなさい」

ローマの信徒への手紙12:15

私たちは長い人生の中で喜び、苦しみ、悲しみを何度も経験します。
一生楽しい事ばかり続く人生なんて存在しません。むしろ辛い事の方が多いかもしれません。

人は悲しみに襲われた時、希望を失った時、孤立感に苛まれます。

そんな時誰かが寄り添ってくれる人がいると、悲しみ、苦しみが小さくなります。

また人は喜びに出会うと生きる希望が膨らんでいきます。さらにその喜びを共感してくれる人がいると、喜びはさらに大きくなります。

悲しみを共に背負ってくれると悲しみは半分に、喜びを共に喜んでくれると喜びは倍になります。

どんな時でも、寄り添うことの大切さを思います。

インマヌエル・・・神様はいつも一緒にいてくださいます。

皆さんの力で無事に終えたお餅つき

11月8日(金)収穫感謝祭のおもちつき。
今年は役員さんの人数が少なかったため、
皆さんにお手伝いを募ったところ、なんと15名もの
助け人が来てくれました！

玄関のガラス戸にお白に湯気がつき、
もち米の炊けるいいにおいがします！
みんなやる気満々！

なぜもちつきは
こんなに気が合いが
入るのか??



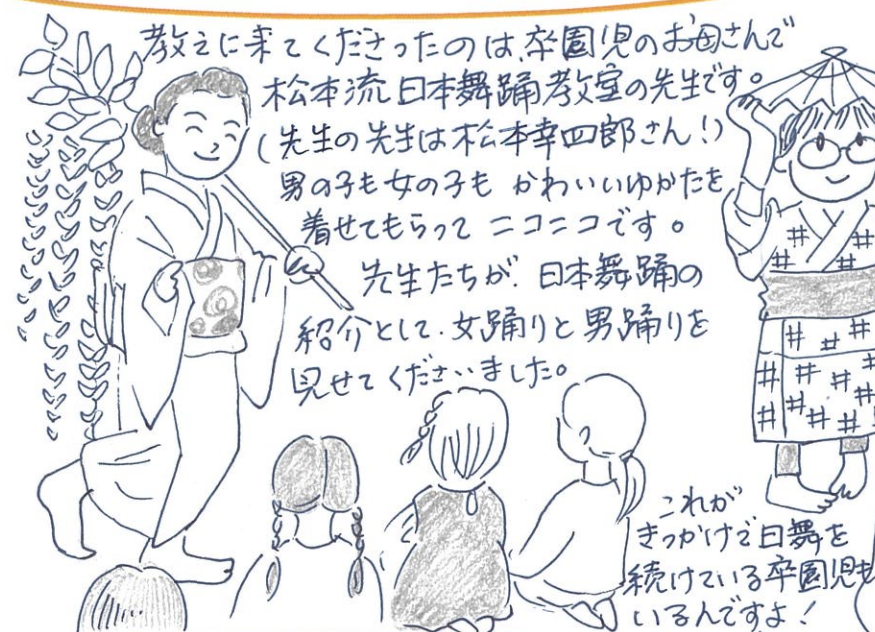
チャプレン司祭越山健蔵



子どもたちがまるめるおもちを
小さく切って運びます。
誰ものどつまりしませんように!!
大人のバケツをよそに、子どもたちは
バクバクとおねわりし、もっともっと
食べたかったそうです。でも5升も
炊いたんですよ。
マシマシ「まるちゃん」があらわした。
のはラクラブの年長さんが
ご近所にも配ってくれました。

11月5日(火) エルマーとリゅうさんが日本舞踊を習いました。

松本流！本格的な日本舞踊体験



聖十字いものスイートポテト！



クリスマス会に向けて

もうすぐ幼稚園のクリスマス。年長さんは「聖誕劇」という、イエス・キリストが2000年前にお生まれになったお話を劇で表現します。劇の前には礼拝があり、火をともしたろうそくを一人一人が手に持ちます。今まで何十年も、安全に行ってきましたが、毎年ドキドキです。目の前のろうそくの炎をじっとみつめる子どもたちの表情がすばらしく、続けていきたい事の一つです。難しいセリフを一生懸命覚えて練習する子どもたち。支える先生たちも真剣ですが、いつも子どもたちのいいところを見つけて明るく励ましている様子に感心します。ほかのクラスも、先生方が工夫を凝らして子どもたちを楽しませながら準備をしています。運動会と同じように、この体験を通して自信を持って進めるように、どうぞ皆さんも明るく励ましてくださいね！